宮前おおぞら保育園
令和７年４月25日発行

入園してから、あっという間に１か月経とうとしています。入園当初は、泣いていた子どもたちも、少しずつ園生活に慣れてきて笑顔が見られるようになってきました。ハイハイやつかまり立ちを活発に行い、好きな玩具で遊ぶ姿も増えてきました。

見るものすべてに目を輝かせているかわいらしい子どもたち。保育園ではそのような子どもたちの”はじめて”を大切に、子どもたちの成長を保護者の皆様と共に、喜び合えたらと思っています。

長期休み明けで少し疲れの出てくる頃ですが、体調に気をつけながら、５月も元気いっぱいで過ごしていきたいと思っています。

◆はな組の様子◆

帽子を被ると頭を触って嬉しそうに確かめたり、保育者の「お外行こう」の声かけにぱっと表情が変わったり、泣いていた子も少しすっきりとした表情になっていきました。園庭ではお兄さんお姉さんの遊ぶ様子に少し緊張した様子も見られていましたが、砂やバケツなど少しずつ興味のある玩具に触れて遊んでいます。

◆お知らせとお願い◆

○気温が高い日が多くなってきました。半そでや薄手の着替えのご用意をお願いします。また、ロッカーにストック用の着替えをまだお持ちでないご家庭は、３セット程ご用意ください。

○汚れてもいい服装で登園をお願いいたします。

○基本タオルケットと貸出シーツは、毎週金曜日にお持ち帰りいただき、お洗濯をし、月曜日にお持ちください。

・靴下については、基本毎日履くので、汚れ物同様に、毎日お持ち帰りいただき、次の日にお持ちください。

○子どもたちの月齢や様子に応じて離乳食を進めていきたいと思いますので、経験表が埋まりましたら、その都度お持ちください。

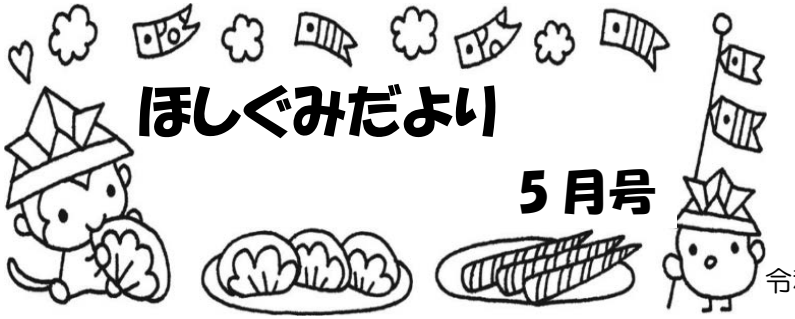
○提出物は担任に直接渡してください。

○忘れ物があった場合には朝、保育士にお声がけください。

○集団の中で嘔吐物、便、血液、尿などの汚れた衣類は、感染予防の為、保育園では、洗わずにビニール袋に入れて対応させていただきます。汚れ物返却ラックに『汚れ物あり』という札をかけてお知らせします。担任または当番保育士に札を渡して返却物を受け取るようにしてください。

ご協力をお願いいたします。

お忙しい中、前期保護者懇談会にご参加いただきありがとうございました。
何かありましたらいつでも担任までお声掛けください。



ほしぐみだより

5月号

宮前おおぞら保育園
令和７年４月25日発行

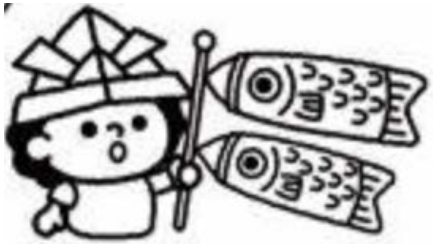
ほし組での新しい生活が始まり、あっという間に1か月が経とうとしています。はじめは新しい環境に戸惑い涙を見せる子が多くいましたが、少しずつ新しい生活に慣れ、笑顔の時間も増えてきました。一人ひとりの思いに寄り添いながら、少しずつ信頼関係を築き、楽しくすごせるようにしていきます。
また、先日は前期保護者懇談会にご参加いただきありがとうございました。
ご質問やご不明な点がありましたら、担任までお声かけください。
今後も子ども達が安心して過ごせるように、丁寧な関わりをしていきます。

おしらせ

・暑い日も多くなってきますので、薄手のシャツや半袖のご用意をお願いいたします。
・子ども達自身で、脱ぎ着しやすい衣服のご用意をお願いいたします。
（例：軟らかい生地のズボン）
・衣服や靴等、持ち物に再度名前の確認・記入をお願いいたします。

4月の様子

室内ではお絵描きや新聞紙遊び、巧技台遊びなどをして、楽しそうに遊ぶ姿が見られました。また、園庭で遊べる日は砂場遊びや滑り台、ボール遊びなどをしてよく身体を動かして遊びました。どちらの遊びでも笑顔いっぱい過ごしていた子ども達です。



うみぐみだより

宮前おおぞら保育園

令和７年４月 25 日発行

晴天の日が増え、外遊びが楽しめる季節になりました。新しい環境になり、少し緊張気味だった子どもたちの表情もやわらぎ、戸外で元気いっぱいに遊ぶ姿が見られるようになりました。室内でもお友達とままごとをしたり、遊びの中での関わりが増え、お友達と言葉でのやり取りを楽しんだり、保育士に自分の感じたことを伝えに来てくれたりするようになりました。季節の歌や紙芝居の読み聞かせなどを通して、様々な言葉の表現を感じられるようにしたいと思います。

～お知らせ～

・暑く感じる日が増えてきました。薄手の着替え(上下)のご用意をお願いします。週末にはカゴの中の衣類の確認をしていただければと思います。
・タオルケット等の名前の有無を改めてご確認、ご記入をいただくようお願いします。(薄手の物をご用意ください)
・泥あそびや砂遊びをする機会が増えてきます。爪に汚れが入りやすいので、爪をこまめに切ってください。
・先日はお忙しい中、懇談会にご参加いただきありがとうございました。ご意見・ご感想等ありましたら担任までお知らせください。

～うみ組の様子～

～おそとだいすき！～

天気の良い日は「お外行くの～？」と戸外に出ることを楽しみにしています。植木鉢の下にいるだんご虫を探したり、アリやテントウ虫を観察したりしています。花壇に咲いているチューリップを見つけ「さいた～さいた～♪」と、大合唱になりとても可愛らしいです。「僕は赤がすき」「わたしはピンク～」と言いながら盛り上がっています。

～お部屋での様子～

朝や夕方は１組、２組さんで合同で過ごし、ブロックやおままごと電車など好きな遊びを楽しんでます。うみ組さんの保育室には、木のパズル、型はめのパズル、紙のパズル等たくさんのパズルがあります。形や色を認識し、完成の絵をみながらやったり、形だけを目安に完成させたりしているお友達もいます。
雨の日や、園庭に出られない日は室内で体操をしたり、エントランスでマットやトンネル，トランポリンを組み合わせてアスレチックをしたりして過ごしています。6 月になると雨の日も増えてくると思いますが、絵の具遊び、ねんど遊びや制作なども取り入れて、室内での活動も楽しめるようにしていきます。

つき・ひかり・にじだより

5月号

宮前おおぞら保育園

令和7年4月25日　発行

新クラスになり、もうすぐ１ヶ月が経とうしています。
初めは少し不安な気持ちが出ていた子もいましたが、今では皆新しい環境に慣れて戸外や室内で元気いっぱい過ごしています。

気温が高くなる日もありますが、活動と休息のバランスを取り、子どもたち一人ひとりの安全や健康面に十分に配慮していきながら、元気いっぱい、楽しく活動できるようにしていきたいと思います。

お知らせ

・日中汗ばむくらいの日が増えてきました。半袖や薄手の衣類をご用意ください。

・衣服等、個人の持ち物に名前がないものや、名前が消えてしまっているものがあります。持ち物には必ず名前の記入をお願いいたします。また、名前が無く、持ち主が分からないものがございます。各クラスの前に掲示させていただきますので、ご確認をお願いいたします。

お忙しい中、前期保護者懇談会へのご参加ありがとうございました。
ご不明点等ございましたらいつでも担任までお声掛けください。

○●つきぐみ●○

入園、進級をしてからもう少しで１ヶ月が経ちます。子どもたちは幼児クラスの環境や生活にも慣れ始めている様子が見られます。また、保育士と一緒に折り紙で作品を一緒に作ったり、ランチルームや戸外で鬼ごっこや簡単なルールのある遊びをしたりと子どもたちと関わりを深めています。

幼児クラスになり、体育指導が始まりました。初めての日は緊張をしているのが、すごく子どもたちから伝わっていましたが、講師の先生と走ったりサーキットなどをしたりして体を動かしていき、少しずつ緊張もほぐれている様子でした。体育指導後、お部屋に講師の先生が顔を出しに来てくれると「しょう先生！また来てね～！」と手を振る姿もあります。

日々の活動、は園庭や屋上など朝の会で子どもたちと相談をして決めています。園庭では、ダンゴムシやテントウムシなど探したり、去年のにじ組さんが植えてくれたチューリップの成長を観察したりと春を感じています。屋上では、マットなどを用いてごっこ遊びをしたり、水遊び用の玩具でスライダーを作って水を流したりしてお友だちと協力をして遊ぶ姿があります。

○●ひかりぐみ●○

朝の集まりで子どもたちと活動内容について相談をすると「ランチルームがいい！」の意見が多く出てきます。ランチルームではパラバルーンやリトミックで体を動かす遊びや、椅子取りゲームやフルーツバスケット等、ルールのある遊びを楽しんでいます。活動後には「まだやりたい！」と伝える姿が多く見られる為、今後も様々な遊びをおこなっていきたいと思います。

プラレールのパーツが増えたことで、どのように線路を繋げていくのか考えながら作っていく姿が見られるようになりました。保育室だと十分に広げられないため、ランチルームの一角を借りて、長い直線やカーブを使い複雑にレールを組み合わせて遊んでいました。また、にじ組のお兄さんお姉さんと一緒に遊ぶ中で遊び方を観察し、再現する姿や子どもたちで考え工夫をする姿がありました。今後も異年齢の関わりを大切にしていきます。

○●にじぐみ●○

年長クラスになり、自分たちが一番お兄さんお姉さんだということを少しずつ意識している様子が見られています。いままでも年下の友だちに対して優しくする様子はありましたが、お世話をしてあげる様子や、一緒に遊んであげる様子など多く見られています。今後も異年齢での活動を多く取り入れていきます。

日々の遊びの中で大縄跳びをおこなう様子が多く見られています。それぞれの子どもたちが目標を設定し、その目標に向けて毎日取り組んでいます。目標を達成したときには皆で喜んでいて、クラス全体で大縄飛びを楽しんでいます。

にじ組で特別な活動のかがくタイムが始まりました。講師の方に来ていただき、毎回 1 時間程度のプログラムを楽しみます。子どもたちの気づきや「やってみたい！」という気持ちが多く見られています。